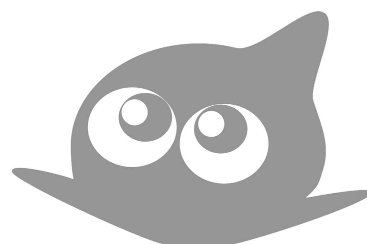
取扱説明書

AQUA-LIFT　H28J/H35J/H60J





サンマックス株式会社

〒342-0005　埼玉県吉川市川藤２６２２

TEL048-981-5329　FAX048-982-4011

San-Max　http://www.sanmax.co.jp

この度は【アクアリフト】シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の使用・取扱いの際は本製品の取扱説明書をよくお読みになったうえ安全にご使用ください。お読みになったあとはいつでも見られる所に保管してください。

安全上の注意　※ご使用前に必ずお読みください。

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし製品はすべて間違った使い方をすると故障や事故など人身事故を招く恐れがあります。事故を防ぐためにも次のことを必ずお守りください。

①安全のために注意事項を守る

ご使用上の注意、本製品の注意事項をよくお読みください。

②定期的な点検

年次点検、月次点検、使用前の点検を行ってください。

③故障したら使わない

リフト、ユニット動作がおかしくなったり破損したことに気づいたら直ちに使用を中止し購入店もしくは弊社まで連絡ください。

使用上の注意　※ご使用前に必ずお読みください。

警告

- ●本製品の改造や本説明書に記載されていない取扱いは絶対しないでください。
- ●本製品が変形又は損傷した場合には使用を中止し速やかに交換してください。
- ●分解や改造は火災や感電の原因となります特にユニットは高圧の電流が流れているので絶対に分解しないでください。
- ●ユニット内部の水タンク内に異物が入ると故障の原因となりますすぐ定期的に水の交換を行ってください。
- ●電源コードやリモコンコード、水圧ホースはむやみにひっぱったりしないでください。
- ●コードやホースに亀裂などがありましたら速やかに修理または交換してください。
- ●電源コードやリモコンを加工したり重いものをのせたり引っ張ったり傷をつけたりしないでください。
- ●電源コードやリモコンを抜くときは必ずプラグ部分をもって抜いてください。
- ●自動車での移動は転倒などに注意してください。
- ●最大積載荷重以下でお使いください。
- ●乗用リフトではありません。荷物以外載せないでください。
- ●荷物は天板の中央、落下しないようにしてください。
- ●凍結の恐れがある場合は作動液（不凍液）を混入してください。

注意

- ●湿気やホコリ、油煙、湯気の多い場所での使用しないでください。火災や故障の原因になります。
- ●異常に高温な場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに放置しないでください。変形や故障の原因になります。
- ●海辺や砂地等での使用は砂ホコリが原因で故障するばかりか修理がきかない場合があります。
- ●不安定な場所での使用は止めてください。落下破損、損傷の原因になります。
- ●使用後は必ず電源を抜いてください。
- ●長期間使用しないときは電源コードをコンセントから抜いて保管してください。火災の原因になります。

お手入れについて

使用後は汚れがついたときはできれいに拭取ってください。

本体のお手入れ

●汚れがひどいときには水で薄めた中性洗剤に布に浸し固く絞ってから汚れを拭取ってください。

●アルコールやシンナー、ベンジン等は使用しない。変質したり塗装がはがれる恐れがあります。

●可動部は定期的に注油してください。

ユニットのお手入れ

●水（作動液）は定期的に交換し、冬場は凍結しないよう注意してください。

●電源コードやリモコンコード、水圧ホースも点検清掃してください。

主な仕様

リフト	
モデル	H28J/H35J/H60J
最大高さ	2800㎜・4000㎜・6000㎜
最低高さ	920㎜・960㎜・1500㎜
自重	12kg・14kg・20kg
最大積載荷重	100kgf(段ごと10%ダウンが望ましい)
天板	600㎜X400㎜X15T
接地対角／対辺	900㎜・900㎜・1200㎜
段数（ポール）	4段・5段・5段
移動キャスタ	Φ75
その他	
水圧ユニット	
モデル	UFAC-P15
電源	AC100V　250W　50/60Hz
寸法	H500XL350XW225　キャスタΦ40
圧力設定	0.75Mpa(7.5kgf/㎝2)
吐出量	6L/分
水タンク容量	15L
自重	11kg

構成部品

リフト本体	水圧ユニット
電源コード	リモコンスイッチ
水圧ホース	工具袋
天板※H60Jには付きません	取扱説明書／1冊

各部の名称

天板(金具付き)







エア抜き弁



カプラ＆
ストップ弁



キャスター



ロックピン
三脚用



工具袋

リモコンスイッチ



水圧ユニットの準備

	水圧ユニットの上部にある給水口から水(作動液)を十分入れてください。 ※凍結の恐れがある場合は作動液又は不凍液を混入してください。凍結に十分注意。
	工具袋の中にある電源コード、リモコンを取り出し水圧ユニット側面のメタコンに接続。外周リングを回し抜けないようにしてください。
	水圧ホースも水圧ユニット前面のカプラに確実に接続しホースのストップ弁は開いてください。デコンプ弁は閉めた状態。※開いていると動きません。

リフトの準備

	リフト根元のロックピン(三脚用)を引きフートを広げてください。ロックピンがカチッと確実にセットされたことを確認してください。
	キャスターのブレーキをかけて、水平に接地し水圧ユニットのカプラを接続します。 リフト側のカプラにあるストップ弁は開けてください。閉めたままでは昇降しません。 天板をのせて金具で固定し荷物は中央に落下しないよう充分注意してください。
	リモコンを手すりのアイボルトに取り付け落下しないよう注意。リモコンの上ボタンを押すと上昇、下ボタンを押すと降下します。フワフワ不自然に動作する場合はエア抜きを行ってください。

エア抜き方法

	リフトを 20㎝ ほど上昇させエア抜き弁を押す。水が出てきたら完了です。 定期的にエア抜きはしてＬください。

故障診断

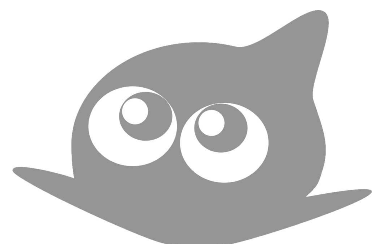
上昇しない	
原因	対策
デコンプ弁が開いている	水圧ユニットのデコンプ弁を閉じる
電源コード、リモコンの断線	電線の修理
ホースのストップ弁が閉まっている	水圧ホースのストップ弁を開ける
カプラが接続していない	水圧ホースとユニットとリフトカプラに確実に接続する
リフトにエアがたまっている	エア抜きをする
ポールに傷やヘコミがある	ポールの修理又は交換。メーカ工場へ戻す。
水が不足	ユニットに充分水を補給する
自然降下する	
原因	対策
チェッキ弁の異常	チェッキ弁を交換
デコンプ弁が開いている	デコンプ弁を閉じる
電磁弁の異常	電磁弁を清掃又は交換
ポールから水漏れ	ポールのパッキン交換。メーカ工場へ戻す

メモ

保証期間：ご購入後１年間

消耗品や破損によるものは対象外です。

製造番号	
購入年月日	
販売店	



サンマックス株式会社

〒342-0005　埼玉県吉川市川藤２６２２

TEL048-981-5329　FAX048-982-4011



http://www.sanmax.co.jp